

(参考)平成28年度山口県食の安心モニター概要(第1回定期報告)

1 期間

平成28年5月31日～6月30日

2 モニター結果

(1) モニタリング店舗数

業 態	店舗数
デパート	5
スーパー	118
コンビニエンスストア	6
食料品専門店	5
その他	12
計	146

(2) 食品表示等の確認回数

延べ 861 回

(3) 食品表示及び衛生管理の評価(店舗数)

評価	食品表示				衛生管理
	農産物	畜産物	水産物	加工品	
A	80	98	86	81	82
B	56	32	43	57	62
C	4	1	0	0	2
D	1	0	0	2	0
計	141	131	129	140	146

評価の内容

	食品表示	衛生管理
A	適正な表示が行われている(100%)	良好に保たれている
B	概ね適正な表示が行われている(99%～80%)	概ね良好に保たれている
C	不適正な表示が目立つ(79%～50%)	不適切な管理が目立つ
D	半分以上に適正な表示が行われていない(50%未満)	適切に管理されていない

(4) 疑義通報等

34 件

主な通報の内容

○表示に関すること

- ・ 見切り品野菜やバラ売り野菜に産地表示がない
- ・ 期限表示の上に価格表示が貼ってあるため、期限が確認できない
- ・ 弁当の原材料表示と中身のおかずが異なっていた
- ・ 鮮魚の産地が間違っていた(萩市産を周南市産と記載)

○衛生管理に関すること

- ・ 鮮魚の温度管理が不十分(冷蔵されていない)
- ・ 10℃以下で保存と表示されている商品を常温で販売
- ・ 冷凍ケースが故障して冷凍食品が解凍していた
- ・ 特売時の冷蔵・冷凍ケースのロードライン越え
- ・ 野菜や果物にカビのようなものが見られた
- ・ 見切り品の賞味期限が切れていた

3 報告に基づく対応

管轄の保健所等が事実を確認し、必要な指導を行った。